



2020年1月7日

各位

株式会社 第四銀行
株式会社 北越銀行

新潟大学が実施する若者の県外流出防止と県内定住促進に向けた カリキュラムへの協力について

株式会社 第四銀行（頭取：並木 富士雄）と株式会社 北越銀行（頭取：佐藤 勝弥）では、新潟大学に協力し、同大学の学生向けカリキュラム「新潟での企業理念と経営戦略」を下記のとおり実施いたします。

本カリキュラムは、大学1年生、2年生を対象に実施し、学生の県内企業の認知度や県内企業への就職率の向上に繋げ、若者の県外流出防止と県内定住促進を目指すものです。2019年度は4日間にわたり、県内企業9社の代表者による講義や、3社の工場見学等を実施します。

両行では、地方創生への具体的な実践策として、産官学金連携による「県内大学生が新潟の産業・企業を知る」活動に積極的に取り組み、地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

1. 取り組みの目的

- ・新潟県内の地域経済や産業界を学生に対してアピールすることで、学生の県内企業の認知度や県内企業への就職率の向上に繋げ、若者の県外流出防止と県内定住促進を目指すものです。
- ・両行では、講師の招聘や会場の提供などに全面的に協力しています。

2. 本カリキュラムの内容（詳細は別紙のとおり）

- ・本カリキュラムは、新潟県が実施する「県内就職につながる学びの場づくり支援事業」の「新潟の産業・企業を知る講座」として位置づけられており、新潟県からの委託を受けた新潟大学の授業です。
- ・県内を代表する企業への見学および代表者による講義をつうじて、事業内容やその社会的役割などを理解してもらうとともに、産業の現場を体験し、魅力を再認識することで、県内企業へ就職しようとする若者の増加を目指すものです。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

第四銀行 営業本部／佐藤（祐） 025-229-8180

北越銀行 ソリューション営業部／間野、斎藤 0258-35-3111



第四銀行では、SDGsの達成に貢献する取り組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。

持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

【別紙】

「新潟での企業理念と経営戦略」実施内容

1. 対象者

新潟大学の全学部1年生および2年生のうち50名

2. 内容

(1) 2020年1月11日(土)

受講会場：第四銀行本店 大会議室

講義	①hakkai 株式会社 代表取締役社長 関 聡彦 様 ②株式会社 三條機械製作所 取締役社長 松崎 仁 様
----	---

(2) 2020年1月17日(金=全学休講日)

受講会場：北越銀行 研修センター

実習	①岩塚製菓 株式会社 飯塚工場見学 ②朝日酒造 株式会社 工場見学
講義	①株式会社 新潟クボタ 代表取締役 吉田 至夫 様 ②株式会社 第四北越フィナンシャルグループ 代表取締役会長 佐藤 勝弥

(3) 2020年1月20日(月=全学休講日)

受講会場：第四銀行本店 大会議室

実習	①株式会社 三條機械製作所 見学
講義	①朝日酒造 株式会社 取締役社長 細田 康 様 ②株式会社 新潟日報社 代表取締役社長 小田 敏三 様 ③岩塚製菓 株式会社 代表取締役社長 榎 春夫 様

(4) 2020年1月25日(土)

受講会場：株式会社 キタック本社「会議室」および「知足美術館」、
第四銀行本店 大会議室

実習	①知足美術館
講義	①株式会社 キタック 代表取締役会長 中山 輝也 様 ②株式会社 ホクギン経済研究所 代表取締役社長 内藤 政浩
総評	新潟大学 名誉教授 栗原 隆 様